

道路橋点検士・道路橋点検士補になるには、研修会に参加するに当たり、道路橋に関する基礎的知識を有している必要があるため、次の各項のいずれかを満たしていることが必要です。

道路橋点検士技術研修会の受講資格

学歴または資格	橋梁に関する業務経験年数
1. 大学	指定学科卒業 実務経験 3 年以上
2. 高等専門学校（専攻科）	指定学科以外を卒業 実務経験 5 年以上
3. 短期大学（専門学校を含む）	指定学科卒業 実務経験 5 年以上
4. 高等専門学校	指定学科以外を卒業 実務経験 7 年以上
5. 高等学校	指定学科卒業 実務経験 7 年以上 指定学科以外を卒業 実務経験 9 年以上
他の資格取得者における「橋梁に関する実務経験」記載の省略	
1. 技術士（総合技術監理部門、建設部門） 2. 土木鋼構造診断士＜一社 日本鋼構造協会＞ 3. コンクリート診断士＜公社 日本コンクリート工学会＞ 4. コンクリート構造診断士＜公社 プレストレストコンクリート工学会＞ 5. RCCM＜一社 建設コンサルタント協会＞ 6. 1 級・上級・特別上級土木技術者＜公社 土木学会＞ （鋼構造もしくはコンクリート構造の専門分野に登録された者） 7. 1 級土木施工管理技士	登録証（写）または登録者証（写）を業務経歴証明書に添付し、「橋梁に関する実務経験」欄に「別紙に添付」と記載することで、「橋梁に関する実務経験」の記載を省略できる。

※指定学科：土木工学、農業土木学、鉱山土木学、都市工学、衛星工学、交通工学または緑地・造園学に関する学科をいう。

（土木工学の基本科目である「構造工学(構造力学)」や「橋梁工学」等を履修していることが必要）

判断が難しい学科は研修担当にお問い合わせ下さい。